

大学における図書館サービス

第11回大学図書館職員フレッシュ・パソコンセミナー
尾道市立大学附属図書館 岡田匠亮

大学図書館と 図書館サービス

大学図書館の定義

(大学設置基準第36条)

大学は、その組織及び規模に応じ、教育研究に支障のないよう、教室、研究室、図書館、医務室、事務室その他必要な施設を備えた校舎を有するものとする。

大学図書館の役割

(大学設置基準第38条)

図書館は、教育研究上必要な資料の収集、整理を行うほか、その提供にあたつて必要な情報の処理及び提供のシステムの整備その他教育研究上必要な資料の利用を促進するために必要な環境の整備に努めるとともに、教育研究上必要な資料の提供に関し、他の大学の図書館等との協力に努めるものとする。

2010年12月 科学技術・学術審議会

「変革する大学にあって求められる大学図書館像」

大学図書館は、大学における学習や大学がおこなう高等教育及び学術研究活動全般を支える重要な学術情報基盤

- 学習支援及び教育活動への直接の関与
- 研究活動に即した支援と知の生産への貢献
- コレクション構築と適切なナビゲーション
- 他機関・地域等との連携及び国際対応

図書館サービス

(図書館情報学用語辞典, 丸善出版)

図書館がサービス対象者との情報ニーズに合わせて提供するサービス全体。図書館で行われる図書の利用と情報の伝達にかかる幅広いサービスを含む概念であり、図書館の種類、利用者の種類、サービスを提供する施設の目的によって異なっている。

図書館サービスは、大きく分けて、資料の収集、組織化、保管といった**テクニカルサービス**と、図書館が利用者に対して直接かかる利用者サービス(**パブリックサービス**)とに分けることができる。

ただし、後者だけを指して図書館サービスと呼ぶこともある。

図書館サービス

テクニカル

資料提供準備

対象: 資料

実際の業務

- 選書・受入
- 目録作成・分類
- 装備・保存
- リポジトリ
- 電子リソース管理

パブリック

利用者支援

対象: 利用者

実際の業務

- 貸出・返却・カウンター業務
- レファレンスサービス
- オリエンテーション
- 学習・研究支援
- 場所の提供

図書館サービスを取り巻く変化

○レファレンスサービスの重要性

SNSや生成AIが普及するなか、情報の裏付けとしての役割

評価の高い図書館ほど力を入れる(これからの図書館の在り方検討

協力者会議「これからの図書館サービスの在り方」)

○非来館型の利用

コロナ禍を経て需要拡大

電子書籍・郵送貸出・オンラインレファレンスサービスなど

○読書バリアフリー法

視覚障害者等の読書環境の整備の推進

みなサーチ(国立国会図書館障害者用資料検索

https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2023/240105_02.html)

尾道市立大学 事例紹介

尾道市立大学の概要

- 広島県尾道市にある公立大学
- 2学部3学科(経済情報・日本文学・美術)+大学院
- 学生数:約1,400人
- 図書館
 - 職員数 4名(大学職員2名・派遣職員2名)
+学生アルバイト(授業期間のみ)
 - 蔵書数 約21万冊
 - 年間受入冊数 約2,200冊
 - 2024年度図書購入費 約860万円(教員研究費での購入も含む)

基本図書

『教育研究上必要な資料の収集』



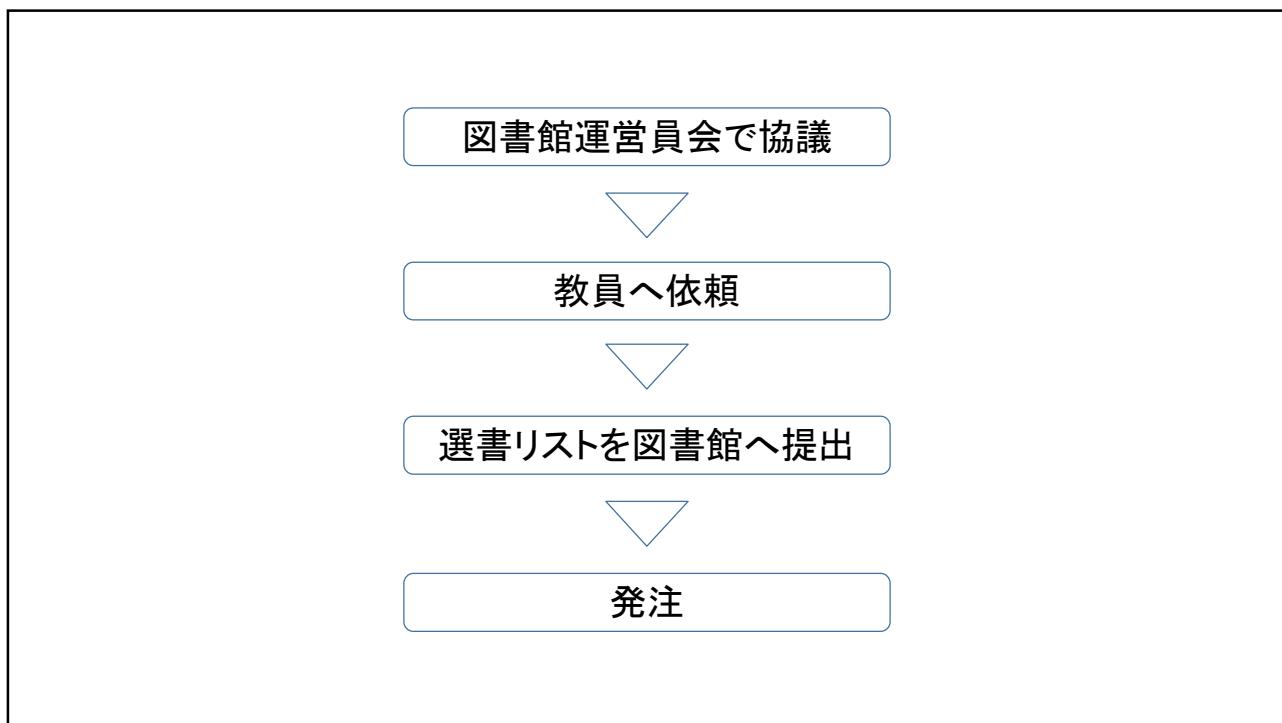
専門書の良し悪しがわからない

専門分野ごとの図書を網羅的に把握するのは困難

予算が限られているため、すべてのニーズに応えられない



教員が選書した資料を購入する



整理No.	書名	著者名	発行所	ISBN	冊数	予定価格	受入価格	発注先	処理
	基礎から学ぶLCA ～LCAの実施と活用～	稻葉 敦	一般社団法人日本LCA推進機構	9784991315404	1	3,300	3,670	9/9	9/11 納本
	公共事業が日本を救う「コロナ禍」を乗り越えるために	藤井 聰	扶桑社	9784594085094	1	2,300		8/30	9/10 品切
	トコトンやさしいナノセルロースの本(今日からモノ知りシリーズ)	ナノセルロース フォーラム	日刊工業新聞社	9784526077678	1	1,650	1,650	8/30	9/12 納本
	ハッ場ダムと地域社会一大規模公共事業による地域社会の疲弊	桜美林大学産業研究所	八朔社	9784860140502	1	3,080	1,860	8/30	9/6 納本
	図解でわかる14歳から知るごみゼロ社会	インフォビジュアル 研究所	太田出版	9784778317942	1	1,650	1,650	8/30	9/11 納本

教員が記入

職員が記入

次年度に報告、選書の参考に

基本図書(選書の委託)によって

○専門家の目線から「教育研究上必要な資料」の選書ができる

○職員の選書の負担が減る

○選書リストの提出タイミングが同時期のため、発注業務が膨大に

今後の課題としては

○利用状況の把握

○学生への周知

図書リクエスト(クレーム)

学生希望図書リクエストサービス

○学生1人につき年間3万円までリクエストが可能(院生は6万円)
 ○1年間で30~40万円分購入

経緯

漫画のリクエスト



キャンセル



クレーム

対応

図書館長および学科教員に相談



教員が学生を指導



漫画を基本図書で購入・web表示の見直し

○web申請画面

学生希望図書リクエスト

※下記の内容をクリックして確認の上、申込みしてください。（学生のみ）
 ① 学生希望図書リクエスト制度実施要領
 ② 収書方針

※次の3種類の資料はリクエスト対象外です。（学生のみ）
 ① 視聴覚資料
 ② マンガ
 ③ 繼続購入する雑誌

※洋書申込の注意
 洋書の場合は、為替レートの変動や出版社の都合によって、価格が変動する場合があります。

氏名

申込内容を入力してください。

ISBN

半角で入力してください。

タイトル **必須**

→ 利用者の要求を断るときは理由を明確に

○リクエスト実施要領

（対象としない図書）

第3条 次の各号に掲げる図書は、リクエスト制度の対象としないもの。

- (1) すでに図書館に所蔵されている図書で、複本の購入を要しないもの。
- (2) ベストセラー等で、個人で購入することが望ましい図書
- (3) 全集・叢書及び雑誌、その他年度を超えて刊行され、後年度に負担を要する図書
- (4) 定価がおおむね 20,000 円以上の図書。ただし、附属図書館長が必要と認めた場合は、この限りでない。
- (5) その他図書館の収書方針と合致しない図書

督促対応

資料の提供 = 図書館サービスの本質

督促 = 資料提供のための重要なサービスの一部

○これまでの延滞対応

毎朝7時に延滞を知らせるメールを送信

延滞1日につき、貸出停止期間を1日付与（最大30日）

卒業予定者の場合は教員にも返却を促すように依頼

実家に督促状を送付

→ 延滞者が減らない
 卒業後も返却されないことも

督促方法の変更<教員からの督促>

○以前の依頼内容

- ・ゼミ生で延滞中の学生がいること
- ・卒業までに返却されない可能性があること
- ・学籍番号および氏名

○現在の依頼内容

- ・ゼミ生で延滞中の学生がいること
- ・卒業までに返却されない可能性があること
- ・**数週間以内に返却がなければ研究室で、学生・職員・教員の三者面談を行わせてほしいこと**
- ・学籍番号および氏名



4年間卒業時点の未返却件数 0件

督促方法の変更<メールでの督促>

○要望集約

大学(図書館)

学生生活実態調査

2018年より隔年ごと実施
アンケート形式

大学連絡協議会

学友会主導
事前に学生から要望を収集
担当部署で回答案を作成
協議会で学友会へ回答

学生要望

延滞になる前に知らせてほしい

登録情報

指示通番: 3

実行可否: 実行する 実行しない

指示タイトル: 返却期限日事前通知

実行周期:

- 毎月の指定日で実行(DD) [日付] 0 時
- 月末 0 時
- 年月日で実行(YYYYMMDD) [日付] 0 時
- 月日で実行(MMDD) [日付] 0 時
- 翌日で実行 [日付] 0 時
- 每日実行 [日付] 7 時

条件

返却期限日: 今日 [日付] ~ 今日 [日付]

返却期限日: [日付] 前日

未登録貸出を除く

出力対象: 000000 全学共通

絞込条件: 追加 / 削除

メッセージ

送信元: noreply@onomichi-u.ac.jp

カウンタ: 000000 全学共通

メッセージ一括設定:

学生1年	2774	学生2年	2774
学生4年	2774	卒業生	2774
大学院1年	2774	大学院2年	2774

学生要望

当日の朝に通知がきても
通学中の場合は資料を持ってこれない

登録情報

指示通番: 4

実行可否: 実行する 実行しない

指示タイトル: 返却期限1日前通知

実行周期:

- 毎月の指定日で実行(DD) [日付] 0 時
- 月末 0 時
- 年月日で実行(YYYYMMDD) [日付] 0 時
- 月日で実行(MMDD) [日付] 0 時
- 翌日で実行 [日付] 0 時
- 每日実行 [日付] 7 時

条件

返却期限日: [日付] ~ [日付] [日付]

返却期限日: 1 前日

未登録貸出を除く

出力対象: 000000 全学共通

絞込条件: 追加 / 削除

メッセージ

送信元: noreply@onomichi-u.ac.jp

カウンタ: 000000 全学共通

メッセージ一括設定:

学生1年	2775	学生2年	2775
学生4年	2775	卒業生	2775
大学院1年	2775	大学院2年	2775

督促を3段階に分けて送信

前日

貸出中の資料の返却期限【前日】となりました。
明日の図書館閉館までに返却、もしくは延長の手続きをしてください。

延長を希望する場合は、資料1冊につき1回のみ貸出期間の延長（2週間）が可能ですので、
学生証および資料を図書館受付に持ってきてくださいか、OPACマイページより延長手続きを行ってください。
OPAC利用方法についてはTeams（学生の場合：チーム「学生問い合わせ窓口」）に掲示しているマニュアルをご確認ください。
※予約の入っている資料および漫画の延長はできません

当日

貸出中の資料の返却期限日となりました。本日中に資料の返却をお願いいたします。
なお、閉館後に返却リストへ資料を投函した場合、返却処理は翌開館日に行いますので、
本日中に投函した場合でも延滞扱いとなります。
延滞となった場合、延滞した日数に相当する期間、以後の貸出を停止します。

資料1冊につき1回のみ貸出期間の延長（2週間）が可能ですので、
延長を希望する場合は、学生証および資料を図書館受付に持ってきてくださいか、OPACマイページより延長手続きを行ってください。
OPAC利用方法についてはTeams（学生の場合：チーム「学生問い合わせ窓口」）に掲示しているマニュアルをご確認ください。
本文 ※予約の入っている資料および漫画の延長はできません

超過

貸出中の資料の返却期限が過ぎています。至急、図書館まで返却して下さい。
延滞した日数に相当する期間、以後の貸出を停止します。（最大30日間）
閉館時間帯の返却は、附属図書館玄関右横の「返却ボックス」に投函することでも可能です。
郵便での返却（発送者が送料負担：発払い）も可能です。
また、紛失の可能性がある場合は、弁償の手続きがありますので、必ず図書館
へご連絡ください。
なお、長期延滞の場合、チーリー・ゼミ等の担当の先生にも本件についてご連絡し、
あなたへ先生からご連絡の可能性があること、また保護者の方へ同様のご連絡をさせて
いただく場合があることをごめんごめん承ります。



0ではないが延滞数が減少

まとめ

- 図書館サービスの本質は「資料・情報を届けること」
- 大学図書館は教育研究を支える役割を担う
- 小さな工夫の積み重ねが教育研究を支える力になる
- サービスの形は一つではない

参考資料

- ・「これからの図書館の在り方検討協力者会議」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/tosho/giron/05080301/001.htm
- ・科学技術・学術審議会学術分科会. 大学図書館の整備について(審議のまとめ)－変革する大学にあって求められる大学図書館像－. 2010.
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/1301602.htm
- ・今、求められている図書館サービスとは 地域社会のニーズに応える取り組みや新しい機能 . 京セラコミュニケーションズ. 2024.
<https://biz.kccs.co.jp/column/library4/>
- ・『大学図書館の管理と運営』岩猿敏生, 大城善盛, 浅野次郎. 1992.
- ・『学校図書館サービス論』後藤敏行. 2018.